

第24回茨城県統計グラフコンクールを省みて

県統計グラフコンクール審査員
教育庁指導課指導主事

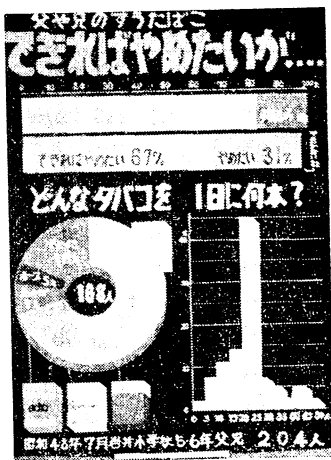
大金 義 男

本年度の応募点数は、小学校964点、中学校267点、一般2点、計1,233点で、総数は昨年度より減っているが、これは、各学校であるいは郡市町村で予選を行ってから県コンクールに参加したためと思われる。なお、参加学校数は、昨年度に比べ8.2%増加して289校あり、統計についての関心が高まってきていることを示している。これには、統計図表巡回展示会や統計グラフ指導者講習会などが大きな推進力になっていると考えられる。とくに、初参加校の作品の中にも優れたものが多くあって、各部ともレベルの向上が見られ、学校差が少なくなっている。

審査にあたっては、次のような観点によって慎重に行なった。

1 主題の設定

何を表現しようとしているか。訴えるものがあるか。表題のことは適切か。グラフを読むものに理解される表現であるか。



2 資料の収集

信頼性はあるか。主題に合ったものか。出所は明確であるか。

3 図表の選定

グラフの種類は適切か。作図の基本的な技法は正しいか。グラフや文字の量、大きさ、配置は適切か。

4 色彩

色の組み合わせ、コントラスト、明るさなどは適切か。

6 発達段階

学習した知識、技能が生かされているか。

入選作品のうち、第1部「日なたがよくそだつ」は、ひまわりの育ち方を観察、比較したもので、2年生らしい着眼で資料を整理し、全体に明るい表現で、均り合いがよくとれている。第2部の「できればやめたいが」は、父兄を対象に喫煙についての意識調査をした結果をまとめたもので、6年生の2人の合作である。表題や調査項目がよくくふうされ、わかりやすくまとめられている。また、作図の技法も優れている。第3部の「里美村の産業人口と農業」は、表題どおり地域社会の産業の実態をわかりやすくまとめてあり、中学生らしい表現で作図が正しく、全体の構成にまとまりがある。

審査の結果から、今後の留意点をあげると次のようである。

- 1 何を言おうとしているか主題がはっきりわかるような表題をつける。
- 2 単なる観察や調査の記録にとどまらず、それを通して考えられることは何かを読みとれるように表現をくふうする。
- 3 基本的な図法とくに単位のつけ方、円グラフのかき方などをまちがえないようにする。
- 4 第1部、第2部については、既存の統計資料を使用してはならないことに注意する。
- 5 図表の用紙や作品に貼付する統計表の規格等を守ることに。

これらの点に留意して、今後、いっそうすぐれた作品が多数応募されることを期待したい。

第24回茨城県統計グラフコンクール入選者

県、県教育庁および県統計協会主催の第24回茨城県統計グラフコンクールは、応募作品数1,233点、作品応募学校289校と盛況を呈し統計グラフの表現技術にも高度

なものが見られるとともに、視覚効果を上げる色彩表現にも一段と工夫がみられ次のように入選者が決定しました。

1 部 (小学校 1~3年)

順位	題名	学校	学年	氏名	氏名
1	日なたがよくそだつ	旭村立旭第一小	2	米川 多	川多 恵
2	おとうさんはなによ日がいそがしいか	協和町立新治小	2	米川 多	川多 恵
2	おとす人がすくなくなりました	八千代町立安静小	2	青柳 崇	柳崇 薫
3	なつやすみにいったところ	結城市立城南小	2	青木 孝	木孝 文
3	かおやてあらいがよくできるようになった	結城市立江川南小	1	大田 幸	田幸 弘
3	ぼくのなつやすみ	石岡市立北小	1	大島 洋	島洋 武

2 部 (小学校 4~6年)

1	できればやめたいが	岩井市立岩井小	6	藤岡 ちはる	林岡 子
2	暑い日ほど多い光に集る虫	結城市立城南小	6	宮田 千代子	宮田 子
2	本校の図書館の利用	常陸太田市立太田小	6	小菅 千秋	菅橋 子
3	ヤナギのさし木は1まい葉がよくつく	旭村立旭第一小	6	高田 早苗	沢田 子
3	伸ばせ体力、きたえよからだ	結城市立絹川小	6	藤田 博恵	藤田 子
3	わたしの休日を	岩井市立岩井小	6	川又 藤子	町又 子
			6	野口 ひろみ	野口 子
			6	上野 まち子	上野 子
			6	今来 さゆり	今来 子
			6	石塚 美枝	石塚 子

3 部 (中学校)

1	里美村の産業人口と農業	里美村立里美中学校	3	金沢 武久	沢武 久
2	結城紬と大島紬	結城市立結城中学校	3	落合 和枝	合和 子
2	中学生はどんな本が好き?	旭村立旭中学校	2	藤郷 正良	藤郷 子
3	石炭から石油へ	常陸太田市立世矢中学校	2	石崎 秀一	石崎 子
3	ラジオの利用法	旭村立旭中学校	3	磯野 敦成	磯野 子
3	進路について	旭村立旭中学校	3	野原 一成	野原 子
			3	栗田 聡	栗田 子

統計ニュース

— 11 月 の 行 事 —

- | | | | |
|----------|------------------------------|----------|----------------------------|
| ○ 1日 | 第5次漁業センサス調査日
特定サービス業実態調査日 | | |
| ○ 6~7日 | 消費者動向予測調査ブロック会議 | ○ 15~16日 | 全国統計教育研究大会 |
| ○ 7~8日 | 統計調査員研修会 | ○ 21日 | 法人企業統計解析研究会 |
| ○ 9~10日 | 法人企業投資予測統計調査ブロック会議 | ○ 下旬 | 工業統計調査、世界鉱工業センサス市町村事務打合せ会議 |
| ○ 12日 | 北関東4県統計事務研究会 | ○ 30日 | 消費者動向予測調査日 |
| ○ 14~15日 | 関東ブロック統計主管課長会議 | | |